

 いわみざわ公園バラ園 www.iwamizawa-park.com

マリーゴールド

オレンジやイエローの明るい花色のマリーゴールドは秋の紅葉によく合います。花期が長いので日本の公共の花壇でもポピュラーな存在です。メキシコや中央アメリカ原産で、メキシコの「死者の日」(日本のお盆のような日)には町中がマリーゴールドで飾られるそうです。花を楽しむマリーゴールドですが、ネグサレ線虫などの対策として畑でも活躍しています。エバーグリーンという花の咲かない品種も開発され、地上部を畑にすき込むと雑草抑制も期待できるそう。種も大きく撒きやすいし育てやすいので園芸初心者にもオススメです。(きのした)

オオバコ

道路など踏み固められたところに好んで生え、葉が大きいことから大葉子(おおばこ)といわれます。学名プランタゴは「足の裏が運ぶ」という意味です。種子が水分を含むと粘着質を持ち靴裏などにつき運ばれて繁殖します。人や車に踏みつけられても生き残る非常に生命力の強い草で、庭に入り込むと厄介です。そんなオオバコですが園芸品種がいくつかあり、斑入り葉の品種や、葉が縮緬状になった獅子葉の品種、銅葉の種類もあり珍しいので庭に植えられるようになってきました。オオバコの仲間は、ヨーロッパ原産で葉がヘラ型のヘラオオバコ、大型で海浜に多いトウオオバコ、北海道などに見られるハクサンオオバコ、エゾオオバコなどがあります。昔、二つのオオバコの花茎を曲げて引っ掛け、引っ張りあって強さを競うというあそびをよくやりました。くさずもうというそうです。今は遊んでいる子をあまり見かけませんね。(いとう)

色づくノリウツギの花がら

ノリウツギ(Hydrangea paniculata)は北海道に自生し、初夏を代表する花木のひとつで、俗にサビタと呼ばれ、昔は空洞になっている幹枝や固い根を利用してキセルにしたそうです。花穂は円錐形をしているので、俗にピラミッドアジサイとも呼ばれています。園芸品種の「ピンキーウィンキー」などは秋が深まるにつれ、花に見えるがく片は徐々に赤みを増していきます。モミジなどの紅葉とならんで庭を華やかに彩るので、何となく得した気分になることでしょう。なおこの種類は新枝に花芽を付けるので、秋遅くに冬囲いの都合に合わせ、ある程度強く切り詰めても翌年花を咲かせる優れものです。(かわはら)

秋の七草

万葉集に収められている「秋の七草」と呼ばれる種類の花は、すべて観賞用で同じ時期に咲くのではなく、秋の深まりと共にそれぞれが花開きます。秋と言えばハギかキキョウが身近に思いつく草花です。秋の七草の覚え方のコツが、小冊子に掲載されていました。音感を頼りに5.7.5.7.7のリズムが覚えやすいようです。ハギ、キキョウ、クズ、フジバカマ、オミナエシ、オバナ、ナデシコそれぞれの名前を呼びながら花の姿を思い出し日本の草花に親しみましょう。(たかはし)



今月の便り

*「今月の便り」次ページへつづく⇒

ダイコンのトラブルについて

前号に続いて、大根について記載します。

1. 大根の二股は、根の成長点が障害物や未熟堆肥、高濃度肥料に当たった場合。
2. 大根が曲がるのは、肥料が多く葉が茂りその重さで曲がります。
3. スが入るのは、生育後半に根部への同化養分の供給が追いつかず、細胞や組織が老化して隙間が作られる現象です。原因は、生育後半の気温が高い時、又は収穫遅れ（適期を過ぎてからの収穫）などがあります。
4. 大根が縦にひび割れは、肩の部分が裂けている場合は、乾燥が続いた後に降雨で多湿になった場合に発生します。縦に長いひびが入っている場合は、多湿気味だった土壌が急に乾燥したような場合に発生します。いずれも根の中側と外側との成長バランスが崩れたことが原因です。
5. 空洞症になるのは、青首系ダイコンに発生しやすく原因は、温度や土壌水分などの環境条件が極端に変化したときになります。（ながやす）



バラ園

まだまだ!ギリギリまで楽しむぞー!

10月には山の紅葉とのコントラストや、たくさんのローズヒップ、じっくり濃い色に変わるバラ…バラの花数は減っていくものの、葉むしりをして冬囲いをするその日まで、バラの色々な表情を楽しむことができます。雪をかぶったバラもなかなか美しいですよ。

今月の開花情報



この時期になると「うちではもう育てられないから植物を引き取ってほしい」という内容のお問合せが急増します。大変申し訳ございませんが、当館では植物の引き受けは一切行っておりません。あらかじめご了承ください。

トマトがなかなか赤くならないのはなぜ？

大玉トマトはは開花後50～60日で収穫できます。ミニトマトは色づくのが、開花から45日位かかります。チッソ肥料が効いていると更にかかることとなります。トマトの実は、開花から毎日の平均気温を加算して1100℃で色付きます。毎日の平均気温が25℃なら44日、20℃なら55日かかります。育成期間の天候によって違うのです。6月～7月にかけて低温が続くと赤くなるのも遅くなります。始めは青い実が徐々に青みが薄れ、白っぽくなってから薄いオレンジ色まで進んだら、アッ言う間に真っ赤になります。トマトの赤色のもとは「リコピン」という色素によるもので、果実が未熟なうちはクロロフィルという葉緑素の色素の影響で緑に見え、熟してくるとクロロフィルが分解され代わりにリコピンが作られ赤くなります。トマトを育てる時、できるだけ日当たりの良い場所を選びますが、実は太陽の光がトマトを赤くするわけではないのです。



ひとつき ひとバラ



文：田中 伸枝
(いわみざわ公園バラ園)



第六十五回

ハイブリッドティーローズ

パパメイアン

Papa Meiland

作出国：フランス

作出者：Meiland

作出年：1963年

ハーディネスゾーン：Z7

繰り返し咲き性

交配：Chrysler Imperial (HT) × Charles Mallerin (HT)

気付けばすでに 60 回を超えていた「ひとつきひとばら」ですが、まさかまだ取り上げていなかったとは…！とびっくり。説明するまでもないのですが、パパメイアンはとても有名な銘花です。ハイブリッドティー（以下 HT）系統で大輪の堂々とした姿はまさに『ザ・バラ』。みなさん大好きなのではないでしょうか？黒い花色（厳密にいうと赤黒ですが）は、全く同じ交配で生まれた 'Oklahoma' 'Mister Lincoln' と並び「黒バラ三兄弟」と云われています。気温が低いせいか、バラのカタログなどで見るよりも当園のパパメイアンのほうがより色濃いような気がします。香りが良いことでも有名で、ダマスクモダン香を持ち強香。バラの香りにも色々なタイプがありますが、全ての良いところを詰め込んだような何とも言えない奥深い香りがします。濃厚な色と香りがとてもグラマラスで、セクシーで、クラクラきちゃう魅惑的なバラです！

耐寒性はハーディネス Z7 と Z5 の岩見沢では若干厳しいと思われませんが、元々寒さに強くない HT 系統と分かっているので、当園でもそれ相応の保護をして冬を乗り切っています。耐病性についても、病気にかかりやすいという表記がありますが、他の HT 系統のバラと比べても特別病気に弱

いというわけではありません。適宜お世話をすれば問題なく栽培することができます。

作出者のメイアンは、知る人ぞ知る 6 世代にわたるフランスの育種会社です。パパメイアンは 3 代目で現在のメイアン社の母体を築いたアントワヌメイアン氏の愛称で、同氏に捧げられたバラです。作出したのは孫にあたり現代表であるアランメイアン氏。交配の父木にあたる Charles Mallerin はアラン氏の父・フランシスメイアン氏が作出し、品種名はフランシス氏にとってバラ育種の恩師である方の名前に由来します。ちょっと話がややこしそうですが、お父さんが尊敬していた人の名前がついたお父さんが作ったバラを使ってバラを作り、偉大なるおじいさんに捧げたということになります。さすが家族で守り続けてきたバラ育種の伝統、血の通った人間のようにバラの血管にも脈々と受け継がれているのですね。この「家族で守り続けた」の部分については、今回はとても書ききれないのでまたの機会に…。

下旬からは冬支度が始まる当園。たくさんは要らないですが、少雪になることもある昨今、「雪のお布団」になる程度には欲しいものです。パパメイアンをはじめ HT 系統たちが無事冬を越えられますように。

色かたち良く、濃厚な香りの秋バラをお楽しみください

いわみざわローズフェスタ 2019

IWAMIZAWA Rose Festa

9/21 SAT ▶ 10/20 SUN 9:00 ~ 17:00

秋

今月の市民園芸講座のご案内



- 10月5日(土)・10月13日(日) 13:00~
バラ管理スタッフのローズツアー・秋
料金：無料 定員：40名 講師：バラ園スタッフ
- 10月6日(日) 13:00~15:00 早春を彩る球根を植えよう
料金：2,000円(容器代別途) 定員：10名
講師：高橋 かつえさん フラワーマスター
- 10月26日(土) 10:00~12:00
ばらゼミ®年に1度の大仕事！上手に冬を越すためには。
料金：無料 定員：40名 講師：工藤 敏博さん ローズグロウワ
- 10月27日(日) 13:00~15:00 庭木の冬囲い方法
料金：無料 定員：40名 講師：下山田 直人さん 馬淵建設株式会社
- 11月10日(日) 13:00~15:00 多肉植物の寄せ植えをしよう
料金：材料代 2,000円(容器込) 定員：20名
講師：椿 豊さん Green Art 百々屋